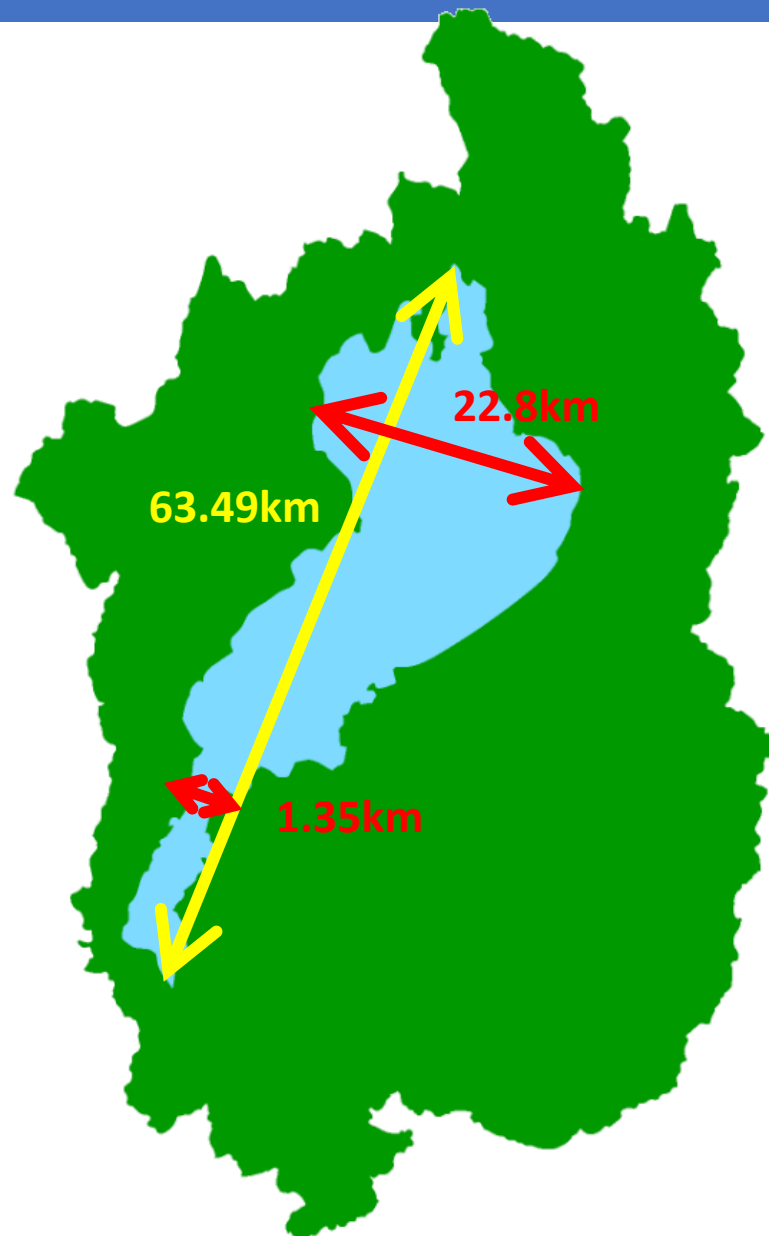


琵琶湖ってどんな湖？

湖のすがた

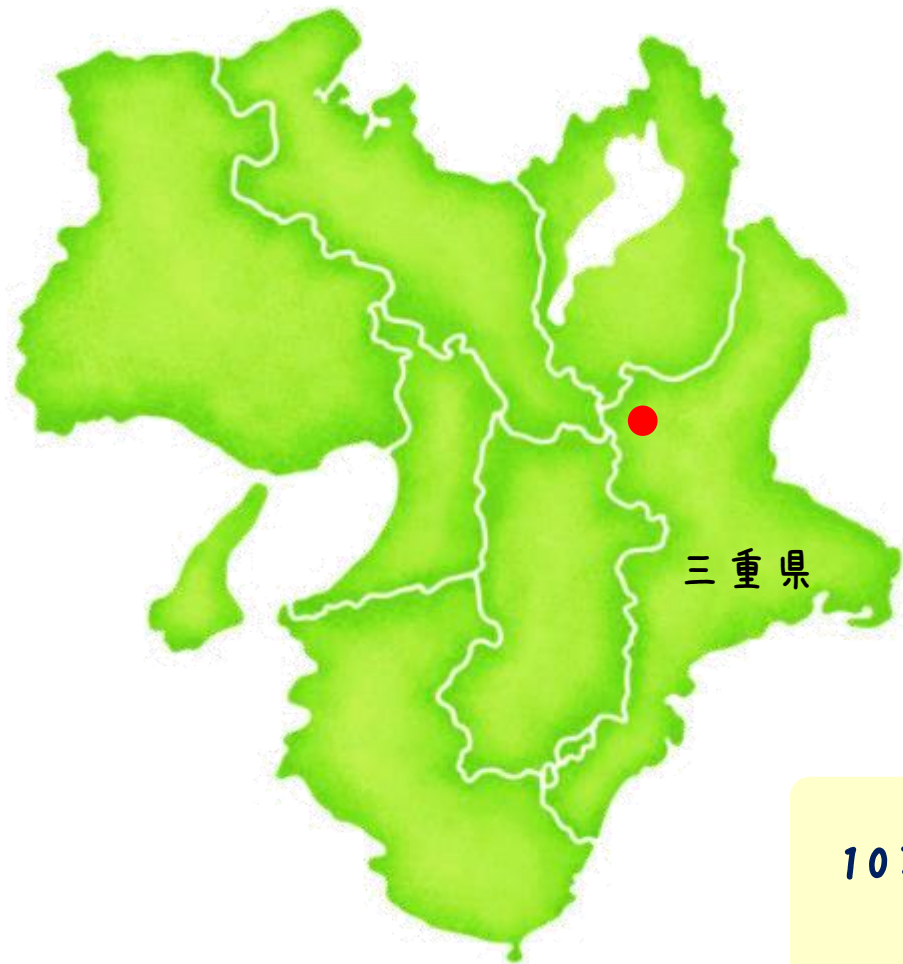
面積	約674km ²	滋賀県の面積の約1/6 (森林は1/2)
長さ	63.49km	長浜市西浅井町塩津と大津市瀬田の間
最大幅	22.80km	<small>しもさかはまちよう</small> <small>しんあさひちようあいば</small> 長浜市下阪浜町と高島市新旭町饗庭の間
最小幅	1.35km	琵琶湖大橋と同じ長さ
湖岸の延長	約235km	新幹線の京都ー浜松 (静岡県) とほぼ同じ距離
貯水量	275億トン	淀川流域に暮らす人たち (1100万人) が1日に使う水の量11年分くらい
一番深いところ	103.58m	北湖の平均水深は43m、南湖は約4m

1番狭いところには「琵琶湖大橋」があり、橋より北を「北湖 (ほっこ)」南を「南湖 (なんこ)」といいます。



琵琶湖ってどんな湖？

動いてきた湖



- ・約400万年前に、現在の三重県伊賀市付近に
浅くてせまい湖「大山田湖」が誕生（●のあたり）
- ・「断層活動」によって地盤の陥没や、土砂が陥没を埋めるなどの影響を受け、形を変えながら深くくぼ地の部分が移動。
- ・現在の場所で、深くて大きな湖として定まったのは、少なくとも40万年前とされています。

10年以上の古い歴史を持つ湖は「古代湖」と呼ばれ世界中でも20ほどしかないとても貴重な存在です